社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年09月17日

計画の名称	門真市公共下水道事業計画（その２）（防災・安全）												
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	門真市												
計画の目標	快適に暮らせる生活基盤の整備を進めるため、市内の主要な管渠の整備を目指す。 大規模地震の発生に際し、下水道施設の機能障害やその影響を最小限にとどめる対策を図るとともに避難所におけるマンホールトイレの整備を進める。 下水道施設の持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図るため計画的な点検・調査を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,052	A	1,051	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.09	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R４	R6
1	公共下水道における浸水対策整備率を89.0%（R2）から92.0%（R6）に増加させる。			
	公共下水道における浸水対策整備率 整備完了済み面積（ha）／浸水対策整備を実施すべき面積（ha）（計画面積1213.45ha）	89%	91%	92%
2	下水道総合地震対策事業において地震対策実施率を0.0%（R2）から100.0%（R6）に増加させる。また、避難所にマンホールトイレを設置する。			
	下水道総合地震対策計画の地震対策達成率 地震対策済み管渠（km）／地震対策を実施すべき管渠（km）（計画延長L=2.7km）	0%	75%	100%
3	ストックマネジメント計画に基づく点検・調査率を0.0%（R2）から100.0%（R6）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づく点検・調査達成率 点検・調査済み延長（km）／点検・調査すべき延長（km）（点検・調査対象延長L=81km）	0%	63%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000777867

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（合流）	新設	管渠整備工事	Φ１，３５０㎜～Φ３５０㎜ L=３，３４５m	門真市	■	■	■	■	■	828		－
	A07-002	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（合流）	改築	下水道総合地震対策事業	管口耐震化工事、マンホール耐震化工事、マンホールトイレ整備、管渠耐震化工事	門真市	■	■	■	■	■	211		策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	門真市	直接	門真市	管渠（合流）	改築	ストックマネジメント計画	点検・調査	門真市	■	■	■	■	■	12		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
											小計						1,051		
											合計						1,051		

案件番号： 0000777867

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	門真市	直接	門真市	－	新設	下水道総合地震対策事業	マンホールトイレ整備（上部）	門真市		■	■			1		－
		基幹事業（A07-002）であるマンホールトイレシステムの整備と一体的に行うことにより、被災時の衛生環境の向上を図る。																	
											小計						1		
											合計						1		

案件番号： 0000777867

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
門真市で実施	令和８年度
	公表の方法
	門真市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道における浸水対策整備率が3.0%増加したことで、浸水被害の低減が期待できる。 下水道総合地震対策計画に基づき、公共下水道の耐震化について本計画における目標値を完了し、マンホールトイレシステムを５校設置できたことで、防災及び減災の対策が進んだ。 下水道ストックマネジメント計画に基づき、公共下水道の点検・調査について計画的に実施できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

浸水対策事業について、今後も公共下水道の整備を進めていく。
今後も総合地震対策計画、ストックマネジメント計画に基づき管路の耐震化及び改築更新を計画的に行う。

案件番号： 0000777867

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	92%	目標を達成できた。
	最　終 実績値	92%	
2			
	最　終 目標値	100%	目標を達成できた。
	最　終 実績値	100%	
3			
	最　終 目標値	100%	目標を達成できた。
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000777867